



～知っ得！読ん得？調べ得！～



古墳を調べる



3世紀の後半から7世紀頃にかけて日本各地で作られた古墳。中でも埼玉県には埼玉古墳群（さきたまこふんぐん）をはじめとした大小さまざまな古墳が残っています。そんな古墳が作られた目的や歴史など、疑問に思ったら、図書館の本で調べてみませんか？

調べる前に知っとくと便利な情報！

☆情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。

・今回のキーワード…古墳、古墳時代、墓、墳墓、遺跡、遺物

☆“請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。

・請求記号にKが付くものは郷土資料、Rが付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。

貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。

・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。

・今回の請求記号・・・200（歴史）、210.32（古墳時代）、213.4（埼玉県の歴史）、290.2（史跡・名勝・景観）、

709.1（日本 文化財の指定・保護）

☆インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

① 事典類で調べる

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。

(白黒1枚10円・カラー1枚50円[カラーコピーは本館のみ])

書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
遺跡・古墳 よみかた辞典	日外アソシエーツ 株式会社／編集	日外アソシ エーツ	2014	R210.025/ イ
国史大辞典	国史大辞典 編集委員会／編	吉川弘文館	1979- 1997	R210.033/ コ
日本古墳大辞典 [正]・続	大塚初重／編 小林三郎／編	東京堂出版	1989 2002	R210.32/ニ
日本古墳文化資料 綜覧 [正]・続2	斎藤忠／編	臨川書店	1982 1988	R210.02/ニ

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。



② 貸出できる資料で調べる

『全国古墳編年集成』

石野博信／編 雄山閣出版 1995年 [210.02/ゼ]

古墳の年代を様々な要素を基に編年し、古墳時代の政治史を考察している。

『古墳のひみつ 改訂版』

古代浪漫探究会／著 メイツユニバーサルコンテンツ 2022年 [210.32/コ]

古墳の基礎的知識に重点を置いて書かれた入門書。

『古墳を築く』 一瀬和夫／著 吉川弘文館 2023年 [210.32/イ]

古墳の築造技術について書かれている。

『日本の古墳はなぜ巨大なのか』

国立歴史民俗博物館ほか／編 吉川弘文館 2020年 [209.3/ニ]

世界各地と日本の巨大な古墳を比較し、その作られた理由や謎について書かれている。

『装飾古墳の謎』

河野一隆／著 文藝春秋 2023年 [S/210.32/カ]

『古墳とはなにか』

松木武彦／著 KADOKAWA 2023年 [B/210.32/マ]

心理学を取り入れた認知考古学の観点から古墳を考察している。

『考古学から学ぶ古墳入門』

松木武彦／編著 講談社 2019年 [210.32/マ]

古墳が生まれてから衰退するまでを、考古学的観点から考察している。

③ 全国各地の古墳を調べる



『古墳の地図帳』

辰巳出版 2015 年 [210.32/コ]

全国に点在する古墳を都道府県別に 1000 基紹介。各項目では作られた年代や形式、交通アクセスなども掲載。

『古墳図鑑』

青木敬／著 日本文芸社 2022 年 [210.32/ア]

全国 256 地点、約 350 基の古墳や古墳群を紹介。古墳の特徴について写真も掲載。

『関東古墳探訪ベストガイド』

古代浪漫探究会／著 メイツユニバーサルコンテンツ 2025 年 [213/カ]

関東 59 ヶ所の古墳・古墳群の紹介。各古墳の実測図も掲載。

『日本全国古墳学入門』

土生田純之／編 学生社 2003 年 [210.32/ニ]

日本全国の古墳について解説した入門書。

『古墳と壁画の考古学』

泉武ほか／著 法蔵館 2023 年 [210.32/イ]

『日本百名墳』

中央公論新社 2024 年 [210.32/ニ]

④ 郷土資料で調べる

※所蔵館内でご覧ください。貸出用資料はカウンターへご相談ください。

『埼玉の古墳めぐり』

宮川進／著 さきたま出版会 2019 年 [213.4/ミ]

埼玉県にある特徴的な古墳 70 基を写真付きで紹介。

『埼玉の古墳』 全 5 冊

塩野博／著 さきたま出版会 2004 年 [213.4/シ]

埼玉県内の古墳を地域別に分類した研究書。

『埼玉県古墳詳細分布調査報告書』

埼玉県立さきたま資料館／編 埼玉県教育委員会 1994 年 [K203/サ]

埼玉県にある古墳の分布図を地区ごとに掲載。

『埼玉の津と埼玉古墳群』

松浦茂樹／編著 野外調査研究所 2011 年 [213.4/マ]

武蔵国にあったとされる河港「埼玉の津」と埼玉古墳群の関連を考察。

『埼玉の考古学入門』

藤野龍宏／監修 さきたま出版会 2016 年 [213.4/サ]

埼玉県で行われている考古学調査について担当者が分かりやすく解説した入門書。

『史跡埼玉古墳群 総括報告書Ⅰ』

埼玉県立さきたま史跡の博物館／編集 埼玉県教育委員会 2018 年
[H210.32/シ]

埼玉古墳群のこれまでの調査・研究を総括した報告書。

『所沢一魅力・不思議発見』 さいたま民俗文化研究所／企画・編集
さいたま民俗文化研究所 2022 年 [382.134/ト]

砂川遺跡、膳棚遺跡や、所沢の古墳（岩崎古墳群、海谷古墳群）について写真付きで紹介。

『所沢市埋蔵文化財調査報告書』 第1～94集

所沢市教育委員会所沢市立埋蔵文化財調査センター／著 1995 年～
埼玉県所沢市教育委員会 [709.134/ト]

所沢市に所在する遺跡群の発掘調査報告書。岩崎古墳群（村中、膳棚東、山下後）、海谷古墳群についての調査報告書を含む。

『村中遺跡』 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 1986 年 [K709.2/サ]
所沢市内にある古墳跡「村中遺跡」の調査報告書。

『所沢市膳棚東遺跡』

埼玉県埋蔵文化財調査事業団 1999 年 [K709.2/サ]
所沢市内にある古墳跡「膳棚東遺跡」の調査報告書。

⑤ データベースで調べる

所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。

- ★朝日新聞社「朝日新聞クロスサーチ」(1879 年～／本館・分館で利用可)
- ★読売新聞社「ヨミダス」(1874 年～／本館・分館で利用可)
- ★日本経済新聞社「日経テレコン」(過去 40 年分の記事/本館のみ利用可)
- ★国立国会図書館デジタルコレクション (本館・分館で利用可)

⑥ インターネットで調べる

国指定文化財等データベース（文化庁）

様々な条件から古墳を含む国宝や重要文化財を検索できる。

<https://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/index>

埼玉県立さきたま史跡の博物館

古墳に関する期間展示の情報や埼玉古墳群の詳しい紹介を掲載。

<https://sakitama-muse.spec.ed.jp>

デジタル古墳百科（堺市役所）

世界遺産の百舌鳥古墳群を有する堺市の古墳検索データベース。

百舌鳥古墳群について調べるならこちらが便利。

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/rekishi/dkofun/index.html>